

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第7部門第2区分
 【発行日】平成17年6月2日(2005.6.2)

【公開番号】特開2002-94222(P2002-94222A)
 【公開日】平成14年3月29日(2002.3.29)
 【出願番号】特願2000-283624(P2000-283624)
 【国際特許分類第7版】

H 0 5 K 3/32
 H 0 1 L 21/60
 // H 0 5 K 3/00

【F I】

H 0 5 K 3/32 B
 H 0 1 L 21/60 3 1 1 S
 H 0 5 K 3/00 P

【手続補正書】
 【提出日】平成16年8月13日(2004.8.13)
 【手続補正1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】特許請求の範囲
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項1】

電子部品と該電子部品を装着する回路形成体との間に少なくとも上記電子部品に対応して配置され、かつ上記電子部品を上記回路形成体に装着するとき上記電子部品と上記回路形成体とを接合する電子部品接合用シートであって、

上記回路形成体又は上記電子部品に形成され上記電子部品と上記回路形成体との上記装着のときの位置合わせに使用される認識用パターンに対応して形成され、かつ上記回路形成体又は上記電子部品上に当該電子部品接合用シートを載置したとき上記認識用パターンを露出させ該認識用パターンの検出を可能とする検出用窓を備えたことを特徴とする電子部品接合用シート。

【請求項2】

上記認識用パターンは、上記回路形成体上に形成されている位置合わせ用マークである、請求項1記載の電子部品接合用シート。

【請求項3】

上記認識用パターンは、上記電子部品の電極に対応して上記回路形成体上に形成されている電極部である、請求項1又は2記載の電子部品接合用シート。

【請求項4】

上記認識用パターンは、上記回路形成体上に形成されている配線である、請求項1から3のいずれかに記載の電子部品接合用シート。

【請求項5】

請求項1記載の電子部品接合用シートに備わる上記検出用窓を上記回路形成体又は上記電子部品上に形成されている上記認識用パターンに対応させた状態で上記回路形成体又は上記電子部品上に載置された上記電子部品接合用シートの上記検出用窓を通して、露出している上記認識用パターンを検出し、

該検出にて得た検出情報に基づいて上記回路形成体と上記電子部品との位置合わせを行った後、上記回路形成体と上記電子部品との接合を行なう、ことを特徴とする電子部品実装方法。

【請求項 6】

請求項 1 記載の電子部品接合用シートに備わる上記検出用窓を上記回路形成体又は上記電子部品上に形成されている上記認識用パターンに対応させた状態で上記回路形成体又は上記電子部品上に載置された上記電子部品接合用シートの上記検出用窓を通して、露出している上記認識用パターンを検出する検出装置と、

上記検出装置から得た検出情報に基づいて上記回路形成体と上記電子部品との位置合わせを行い上記回路形成体と上記電子部品との接合を行なう接合装置と、
を備えたことを特徴とする電子部品実装装置。